

光量子科学連携研究機構 (UTripl) セミナー
光量子科学研究センター (PSC) セミナー・フotonサイエンス研究機構 (IPST) セミナー
コヒーレントフoton技術によるイノベーション拠点 (ICGPT) セミナー
光量子科学によるものづくり CPS 化拠点 (STELLA) セミナー
東京大学統合物質科学リーダー養成プログラム (MERIT) セミナー
最先端融合科学イノベーション教育研究コンソーシアム (CIAiS) セミナー
TACMI コンソーシアム オープンセミナー

先端材料 VC から見た米国ベンチャーの動向

神部 信幸 氏
Phoenix Venture Partners

日 時：平成 31 年 2 月 1 日(金) 16:30~18:00

場 所：東京大学理学部 1 号館 3 階 340 講義室

Abstract

米国のベンチャーは R&D 活動の要である。20 年以上前から大企業は研究所を縮小または廃止し、製品開発に集中してきた。大学等で生まれた基礎的な研究成果を事業に繋げるプロセスはベンチャーが担うこととなった。材料科学の産業応用も同様である。こうしたプロセスを全面的に支援してきたのがベンチャーキャピタル(VC)と言われる産業である。ところが意外にもその役割や大学・ベンチャー企業との関係についてはよく理解されていない。本講演では、実例を基にこの起業プロセスからベンチャーの一生まで俯瞰する。材料や部品などものづくり応用の分野では、前回のクリーンテック・バブルの崩壊後、ソフトな IT 分野に比べ米国では投資が限られてきた。その理由も含め、グローバルな観点からものづくりベンチャーの起業と成長の特異性を探る。時間が許せば、不確実性が高まる近い将来へのベンチャー及び VC 産業の動向を議論する。

使用言語 : 日本語

紹介教員 : 湯本潤司 教授 (理学系研究科物理学専攻)

本件連絡先 : psc-office@psc.t.u-tokyo.ac.jp

※本セミナーはオープンですが、記録のため参加者のお名前、ご所属、連絡先を当日ご記入いただきますのでご了承ください。